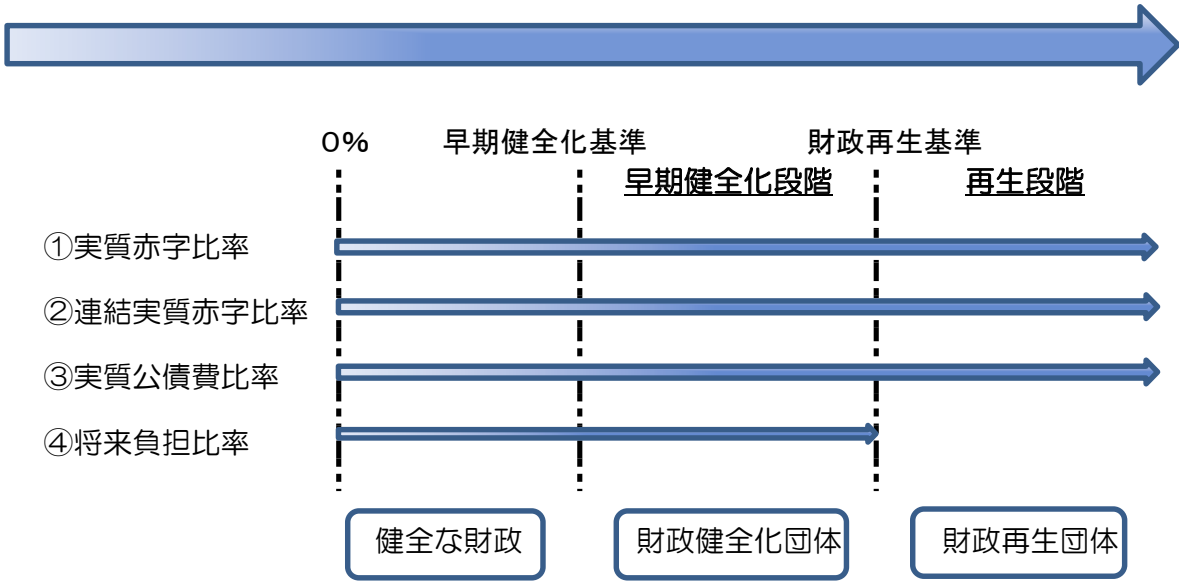
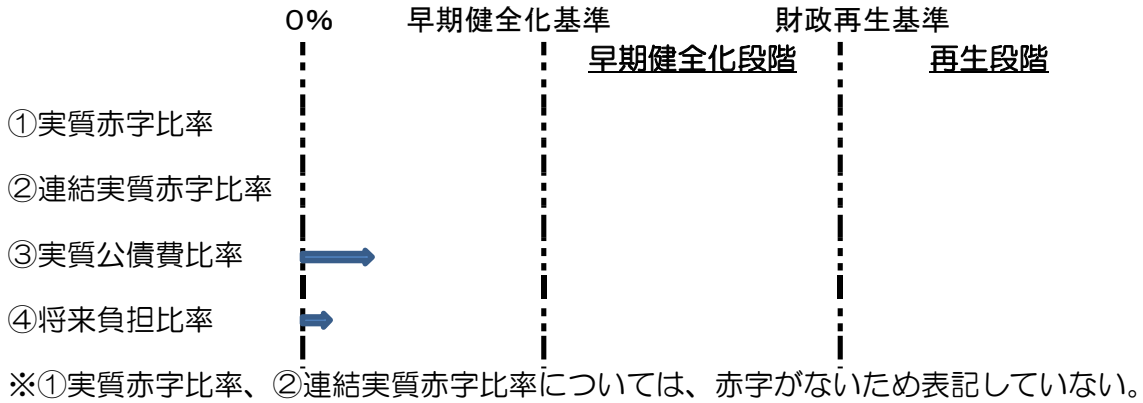


◆財政の早期健全化、財政の再生のイメージ

財政悪化



【大牟田市の令和4年度決算の場合】



比率名	早期健全化基準	財政再生基準	大牟田市の比率
実質赤字比率	11.90	20.00	—
連結実質赤字比率	16.90	30.00	—
実質公債費比率 (3カ年平均)	25.0	35.0	6.6
将来負担比率	350.0		12.1

※将来負担比率には財政再生基準なし

【実質赤字比率】・【連結実質赤字比率】
赤字がないため表記していない
【実質公債費比率】
一般会計の公債費はピークを過ぎ減少しているが、下水道事業会計など他会計の公債費に対して一般会計が繰出す経費が多額であることから、全国の市区町村の平均値5.5%を上回っている
【将来負担比率】
市債の新規発行を元金償還額以内に抑えることにより残高は減少しているものの、現在高が多額であることから、全国の市区町村の平均値8.8%を上回っている